



かもめ

校報「かもめ」
第 32 号
令和5年3月9日発行
釜石市立唐丹小学校

「ありがとう」を伝えたい！

～「6年生を送る会」を開催しました～

3月3日(金)に「6年生を送る会」を開催しました。折しもこの日は「桃の節句」とあって、ひな飾りのように並んだ6年生たち。その6年生たちのために、歌う、踊る、クイズを出す等の楽しい発表をする1～5年生の様子から、「これまでお世話になったことへの感謝を伝えたい、喜んでほしい。」という思いが伝わってきました。また、この思いに応える6年生も、楽しい企画を準備し、1～5年生を楽しませてくれました。

人は誰かのために頑張ろうとするとときに成長するものです。1～5年生が「6年生のために…」と頑張ったことは、次の学年に向かって飛躍するための助走となったはずです。そんな後輩たちの姿を見て、6年生も「安心して唐丹小を任せられる」と思ったことでしょう。互いを思いやる子どもたちの姿から、「先輩と後輩の絆の深さは、唐丹小が誇る学校文化」であることを改めて実感した1日でした。

ました。清原さんの故郷である北海道十勝地方の銘菓「六花亭リッチランド・クッキー」です。子どもたちは嬉しそうに、感謝しながらいただいていた。

清原 様には震災以来、個人として唐丹小・中を支援していただいております。本当にありがとうございます。



【嬉しそうにクッキーをいただく 1年生の子どもたち】

6年生と元気に遊びました！

3月6日(月)～8日(水)、6年生と1～5年生の各学年の子どもたちが日替わりで一緒に遊びました。これは「小学校最後の思い出を、後輩たちと一緒につくりたい」との願いから6年生が企画したもの。この企画を通して、後輩との関わり方を教えてくれた6年生の思いを、1～5年生が引き継いでくれることを願っています。



6年生と遊ぶ2年生

困っている方々を助けたい！

～トルコ・シリア大地震の支援に協力～

唐丹小学校では、2月下旬～3月上旬にかけて、児童会が「トルコ・シリア大地震」の支援募金を行いました。12年前の東日本大震災津波のときに、手厚い支援をくださった世界の方々に恩返しをする番です。子どもたちは被災した方々のことを思い、何か自分たちにできることはないかと考えて行動していました。集まった募金額21,835円は、釜石市教育委員会を通じて被災地に届けられます。

“レーズングランマ”からの贈り物！

～唐丹小・中に、エール届く～

今年も“レーズングランマ”こと清原順子 様(埼玉県春日部市 在住)から下村恵壽 様を通じてプレゼントが届き

